



西大和学園カリフォルニア校 学校便り

浪漫飛行 6月号



6月・7月NACスケジュール

日	曜	6月行事予定	日	曜	7月行事予定
1	金		1	日	英検第1回2次試験 (LA公開会場)
2	土	英検第1回1次試験 (LA公開会場)	2	月	全校朝礼
3	日		3	火	
4	月	全校朝礼	4	水	Independence Day (休校)
5	火	幼稚園6月お誕生会	5	木	7限特活 (委員会)
6	水		6	金	会議のため午前保育・4限授業・一斉下校 [※]
7	木	7限特活 (クラブ)	7	土	
8	金		8	日	
9	土		9	月	学部別朝礼、幼稚園7月お誕生会
10	日		10	火	Yearbook撮影日、中学部GL養成講座
11	月	学部別朝礼、中学部4限授業	11	水	
12	火	中学部期末考査 (1日目)	12	木	5限授業・一斉下校 (幼通常通り)
13	水	中学部期末考査 (2日目)	13	金	6限授業・一斉下校
14	木	中学部技能教科期末考査、7限特活 (委員会)	14	土	
15	金	会議のため午前保育・4限授業・一斉下校 [※]	15	日	
16	土		16	月	ブレ年・年少・年中→13:30降園、懇談会
17	日		17	火	年長→14:00降園、懇談会
18	月	学部別朝礼	18	水	小中5限授業、懇談会
19	火		19	木	2時降園、5限授業、5限大掃除
20	水		20	金	第1学期終業式
21	木	7限特活 (クラブ)	21	土	夏季休業
22	金		22	日	
23	土		23	月	幼稚園サマースクール (申し込み者のみ)
24	日		24	火	
25	月	ユタ研修 (5.6.7.8年) (9年は希望者)	25	水	
26	火		26	木	
27	水		27	金	
28	木		28	土	
29	金	4限登校 (5.6.7.8.9年) (他は通常登園・登校)	29	日	
30	土		30	月	
			31	火	
備考		8日 (金) 9年保護者対象進路指導説明会 11日 (月) 5-9年 第3回ユタ研修保護者説明会 15日 (金) 一斉下校 ブレ年・年少→12:00、年中・年長→12:20、 小中→12:35 ※8・9年生午後補習あり 22日 (金) 海外子女文芸作品コンクール応募締切	備考		6日 (金) 一斉下校 ブレ年・年少→12:00、年中・年長→12:20、 小中→12:35 ※8・9年生午後補習あり 13日 (金) 一斉下校 年中・年長→15:20、小中学部→15:30

言語シフトから学ぶもの

西大和学園カリフォルニア校
平日校校長小倉佳恵

4月に新学期が始まり、まだ一か月しか経っていませんが、42家庭の方々が平日校の幼稚園、小学部、中学部への編入を検討するために、見学に来てくださいました。教育視察としては、文部科学省有識者会議のメンバーとして英語教育界でご活躍なさっている服部孝彦教授と、海外子女帰国財団にて英語保持を担当されている矢島美奈氏が訪問なされ、英語で行われている本校の授業をすべてご視察され、助言をいただきました。オープンハウスでお父さん、お母さんの視線を受けて緊張する子どもたちも、不思議なことに、授業見学や視察の際には、積極的に発言したり、手助けをしあったりと、自然に力を発揮しており「温かく子どもたちが安心して学べる教育環境」と言うご所感を述べられました。

5月13日にNICCにて服部教授が講演なさった「帰国子女の言語喪失と保持・2020年度からの大学入試改革」というセミナーには、平日校の保護者の皆様にもご参加いただきまして、誠に有難うございました。特に言語喪失の仕組みについては、今後の子どもたちの教育に大変役立つお話でした。日本語でも、英語でも、主として子どもが用いている言葉の上に、学習を通して第2の言葉を習得させるには、それなりの年月がかかります。日常生活に必要な言葉の力は3~5年、書籍を読み、深く考え判断し、討論するまでの力をつけるには5~9年かかります。こうして学びとった言葉の力は、日本に帰国する、現地校に転学するなど、学習する言葉の環境が変わった時点で、ネガティブに捉えれば喪失、中立に捉えればシフトが始まります。そしてこのシフト現象には順番があり、話す力と書く力から薄れていき、聞く力と読む力は保持しやすいそうです。つまり、日本に帰国後にも英語を保持したい場合は、テレビや映画、そして歌を聞き続け、本やインターネットの記事を毎日必ず読む習慣をつければよいわけです。イスラム語とドイツ語と英語を使う友人は、毎週別の言語で本を読んでいます。これは大変理にかなったことであり、多言語が日常になっている人たちは、言語シフトの仕組みとともに生きているのだと気づかされました。

ここまで読まれて、「英語の本を読む子にしないで」と気合が入られた方もいらっしゃると思いますが、言葉の保持にはもう一つ大切なことがあるそうです。それは、先生やお家の方が子どもの力を肯定的に捉えることだそうです。「英語が下手になってきたから本を読みなさい」「どっちの言葉も中途半端になるから、日本語でも英語でも読みなさい」というのではなく、「この探偵の物語面白いよ、一緒に読もう」「英語の本ではなんて表現されているか教えて」など、声かけによって、喪失するか・保持するかが決まります。学校とご家庭が共に協力しあい、「温かく安心して学べる教育環境」であり続けられるよう、これからもご一緒に子どもたちを見守っていきたいと思います。

2018年度 第1回オープンハウス

5月20日（日）にオープンハウスを行いました。保護者の皆様には、ご多用の中お時間を作りご足労いただきありがとうございました。お子様が意欲的に授業に取り組み、友達と楽しく活動したり、真剣に先生の話に耳を傾けたりする様子をご覧いただけましたでしょうか。昨年度のお子様の様子と比べてみて、成長を感じていただければと思います。第2回オープンハウスは10月に行われます。次回も皆様のご参観をお待ちしております。





小学部遠足



ペンギンが
下からみえるよ！



5月9日(水)、澄み渡った青空の下、小学部の遠足でロングビーチ水族館に行ってきました！1年生から6年生までの縦割りグループで、一日活動をしました。これに先立ち5月1日には、ランチパーティーを開いてグループ内で自己紹介をしたり、班の名前を決めたりして交流を深めていました。また、リーダーを中心に、5・6年生が前もって見学ルートを考え、

計画してくれていた上、みんながルールを守って行動できたので、当日はどのグループも安全に楽しく活動することができました。

5・6年生のお兄さんお姉さんは、バックを持ってあげたり、手をつないであげたり、さまざまな場面で低学年のお世話をしてくれました。

高学年は低学年の面倒をしっかりと見て、中学年は高学年を支える、『学年を問わず仲良くなれる』そんな西大和の文化が感じられました。水族館では、珍しい水中生物をはじめ、様々な展示物が子どもたちの興味・関心をひきつけていました。実際にエイやサメなどに触れられる体験コーナーが大人気で、子どもたちの生き生きとした表情を見ることができました。

水族館の見学の後は、広い芝生の上で潮風を感じ、手作りお弁当を食べるという最高に贅沢な時間を過ごしました。生き生きとして、満足そうな子どもたちの笑顔が印象的な1日でした。



低学年をお手伝い
する高学年！

人懐っこいエイ！





グループ紹介



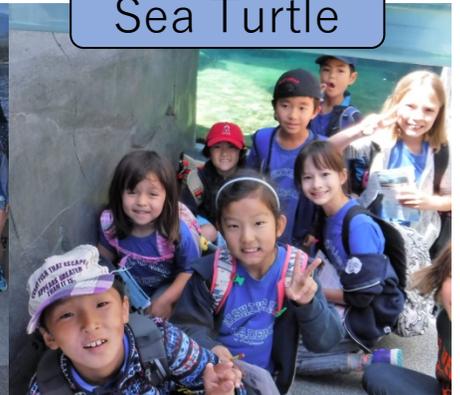
貝ガラッコ



Let's Go イルカ



Sea Turtle



どこどこ のこのこ ペンギン



E ソギンチャク



Family Fish



G ンベイザメ



ペペペのペンギン



シャークラッコ



2018 年度 校外研修 日系アメリカ人歴史学習 in Little Tokyo 中学部7～9年



5月16日(水)、中学部7年生から9年生は、リトル東京へ校外研修に出かけました。本校中学部では、毎年行なっている校外研修の一環として、3年に1度リトル東京の全米日系アメリカ人博物館を訪問しています。今年度は、日系移民150周年、そして1988年の市民の自由法(Civil Liberties Act in 1988)の制定から30周年を迎える記念の年ということで、西海岸で唯一全日制の日本人学校で学んでいる私たちにとって、これまでより一層学習に熱が入っています。今年度の学習に先駆けて、昨年度日系コミュニティでご活躍の講師をお招きし、英語によるワークショップを数回積み重ねてきました。

今回のリトル東京訪問では、まずLTSC(リトル東京サービスセンター)のマイク・ムラセさんと樋口博子さんによる、青空教室が開かれました。全米日系人博物館で待ち合わせ、ヒストリック・ディストリクトと呼ばれる一角を巡りながら、ムラセさんご自身のご家族の歴史とあわせて、町の変遷や日系移民の歴史についてご紹介いただきました。



(ムラセさんによる授業の様子。時折樋口さんが日本語で難しい言葉などを説明してくださいました。)

「日系アメリカ人に対して犯された過ちが、時を経て別の人種グループを対象に犯されてしまわないよう、人間として守られるべき権利が侵害されないように、私たちがしっかりと提唱していく必要がある。」というメッセージが印象的でした。

青空教室のあとは、2016年に開館したばかりのGo For Broke National Education Centerを訪れました。この施設の常設展示「Defining Courage Tour」では、日系人部隊の輝かしい活躍だけでなく、戦時中に米国に対し敢えて忠誠を誓わないことを表明した日系人や、戦後の補償問題に生涯を捧げた人権活動家などが紹介されており、「勇気」の表明の仕方は様々であり、自らの信念に即して行動することの大切さを学びました。



(アンディー・キムラさんによる授業。英語が一番難しかった場面かもしれませんが、皆聞き取ろうと一生懸命でした。)

昼食後は「全米日系アメリカ人博物館」にて、「コモンランドーコミュニティの心一展」を見学しました。この展示は、明治時代の一世の渡米から現在にいたるまでの150年に渡る日系社会の歴史を紹介しており、一つひとつの展示品や写真のコレクションは、ハワイ、ロサンゼルス、サンフランシスコ、ニューヨーク、シカゴ、サンディエゴなど全米各地から集められたものだそうです。

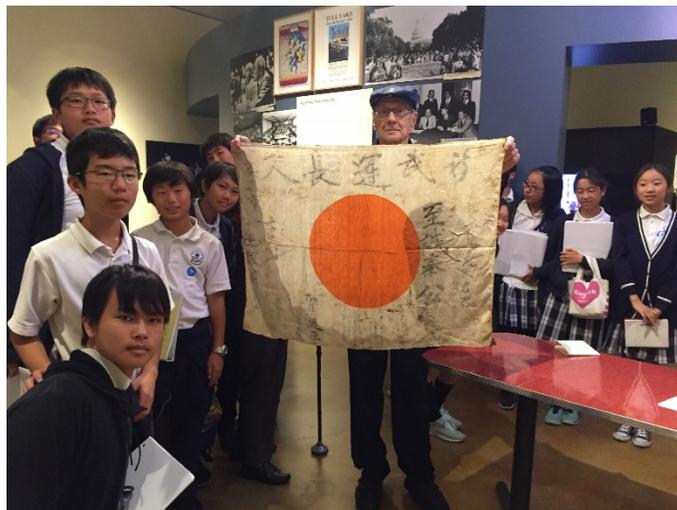


お世話になったガイドさんは、日系2世でご自身も収容所にいらした相原やえさんと、戦後日本から移住なされた田島喜八郎さんでした。二つのグループに分かれ、それぞれ日本語でご案内いただきました。やえさんが収容所に入ったときは16歳。ちょうどアメリカ市民である2世の平均年齢と同じくらいだったそうです。1世であるご両親からは「しかたがない。GAMAN」という言葉を何度も聞いていたとおっしゃっていました。プライバシーがない狭い住居で、食事も男性・女性・子どもたちとバラバラで取ることが多かったため、「家庭生活」というものが壊されたということ。中学生にとって自分の立場と置き換えて考えられる機会になったのではないのでしょうか。

ガイドさんたちにお礼を述べ、最後に向かったのは現代の日系コミュニティの核となっている日米文化会館(JACCC)です。去年の2月にグローバルリーダー養成講座で現在の日系社会について講義して下さったケント・マルメさんがツアーを手配してくださいました。



当日は、スタッフのカリナ・ロクさんにご案内いただきました。最初に日系人が入植する前のリトル東京の歴史についてご説明いただき、かつてこの地は果樹園であったことを知りました。今でもグレープフルーツなど2本の木が残っています。また、広場の中央に立つ“*To the Issei*”というノグチ・イサム氏による作品には、見方によってどちらが一世か二世か異なるという面白い視点を教えていただきました。



見学中、かつてフィリピンの日本人捕虜と交流があったという元米兵の方との出会いがありました。タバコと交換されたという日章旗(寄せ書き日の丸)を、今も大切に保管されているそうです。残念なことに、これらの日章旗は太平洋戦争の戦利品として人気がありオークションなどにかけてられているそうです。しかし、日米両国でこれらの日章旗を日本の遺族に返還する運動もあるようです。中学生たちにとって、戦争をまた別の視点から考える貴重な機会となりました。(参考:OBON SOCIETY)



その後、日本庭園で桜を鑑賞して最後にアラタニシアターへ。出演者やVIPしか通らないというバックステージも特別に見学させていただきました。朝からずっと立っていたこともあり、足が痛くなってしまった人もいましたが、さすが中学生、次の日も元気に登校してくれました。

多くの施設の方のご協力を得て、大変充実した研修となりました。30日のまとめ発表会が楽しみです。



バスケットボールクラブ



初心者の人も経験者の人も、みんながバスケットボールを楽しむことを第一に考えています。そのため、そこまでハードな練習や専門的な練習はあまり行いません。普段の活動では基礎的な練習（ランニン



太鼓クラブ



今期の太鼓クラブは、4年生がたくさん入ってくれて、14人という大きな集団になりました。NACの伝統が新しい世代に

2018年度 前期クラブ紹介

担当の先生にクラブの紹介をしてもらいました。4年生以上の皆さん、がんばりましょう！

卓球クラブ



卓球部です！！卓球は、シングルスで相手と勝負したり、ダブルスでパートナーと意気を合わせて勝負したりできる楽しい



運動クラブ



鬼ごっこにはどれだけ種類があるか知っていますか？「増え鬼」「手つなぎ鬼」「氷鬼」…まだまだみんなが知らない鬼ごっこはたくさんあります。色々な種類の鬼ごっこをしたり、キックベ



小学部保護者の皆様

西大和学園カリフォルニア校
校長 小倉佳恵

遠足の費用徴収について

5月9日（水）に実施されました小学部の遠足の費用につきましては、以下のようになりましたのでご報告申し上げます。尚、今回の費用につきましては、7月分の授業料と一緒に引き落としとなりますので宜しくお願い申し上げます。

スクールバスチャーター代（チップ込）	\$ 1 2 1 0 . 0 0
水族館入館料	\$ 5 9 5 . 0 0

合計 \$ 1 8 0 5 . 0 0

○遠足参加児童数・・・66名

$$\$ 1 8 0 5 \div 6 6 \text{名} = \$ 2 7 . 3 4 8 4 8 4 8 \dots$$

遠足費用として児童一名につき、\$ 2 7 . 3 5を徴収させていただきます。

以上

2018年度7月の注文弁当メニュー



今回のお申込み期間は6月6日(水)～6月13日(水)午前中です。

	月	水			金
		小 2個	中 3個	大 4個	
第1週	餃子・チャーハン弁当 2			独立記念日 4	午前授業・保育 6
第2週	ポークカツカレー 9	オレンジブレッド ハム&チーズサンドイッチ	オレンジブレッド ハム&チーズサンドイッチ カレーパン	オレンジブレッド ハム&チーズサンドイッチ カレーパン クリームパン	ナポリタンスパゲッティ 13
第3週	ビーフ焼肉弁当 16	ハム&たまごサンドイッチ メンチカツサンドイッチ	ハム&たまごサンドイッチ メンチカツサンドイッチ ミートボールサンドイッチネ	ハム&たまごサンドイッチ メンチカツサンドイッチ ミートボールサンドイッチ チョココロネ	
第4週					
第5週					

*メニューは食材の都合により多少変更になる場合がございます事をご了承下さい。

*月・金はお弁当屋さんのNijiyaさん、水曜日はマンモスさんの担当です。

